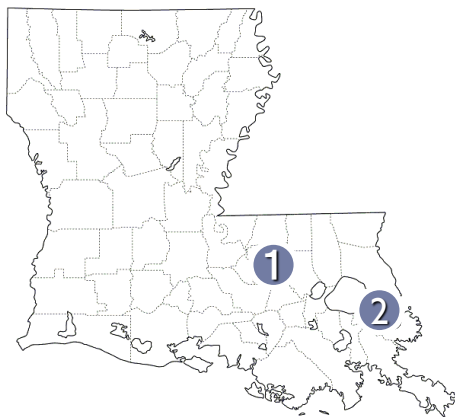


- 州都： バトンルージュ (Baton Rouge) ○ 最大都市： ニューオーリンズ (New Orleans)
- 人口： 4,657,757人 (全米25位: US Census Bureau (2020))
- 面積： 111,875平方キロメートル／43,195平方マイル (全米33位)
- 略史： 1530年にスペイン人探検家がヨーロッパ人としてこの地域を初めて訪れたが、17世紀末頃からフランスがミシシッピ河流域一帯の植民地化を進めた。1803年、ナポレオン一世のルイジアナ売却により米国の領土となり、その後、現在のフロリダからルイジアナに至る地域を巡る米国とスペインの領有権争いを経て、1819年に米国帰属が決定した。ルイジアナの名称はルイ14世に由来する。

主要都市の人口



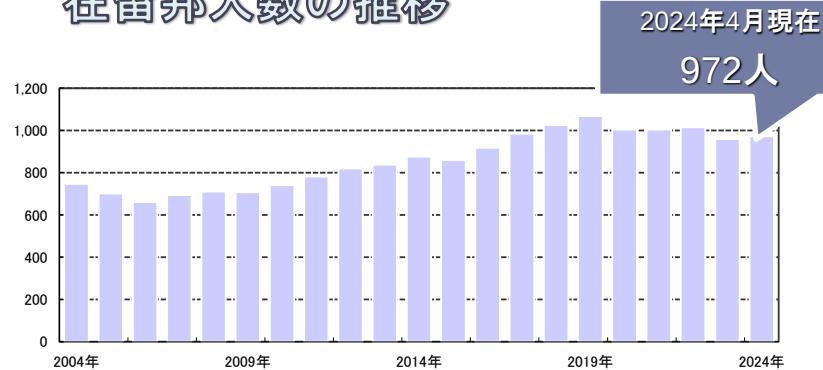
① 州都	バトンルージュ
	227,470
②	ニューオーリンズ
	383,997

(出典: U.S. Census Bureau (2020))

人種・エスニシティ別人口構成

白人	62.2%
アフリカ系	32.6%
アジア系	1.9%
ヒスパニック系	7.3%

在留邦人数の推移



(在留届けベース)

2005年のハリケーン・カトリナ後、民主党の支持層であったニューオリンズ周辺のアフリカ系有権者が少なからず他州に移住したこともあり、近年では共和党優位。保守色の濃いルイジアナ州において、前州知事への不満から2016年に8年ぶりのエドワーズ民主党州知事が誕生。特にアフリカ系アメリカ人からの支持もあり2期8年続投。2024年1月よりジェフ・ランドリュウ前州司法長官が州知事に就任。さらに共和党色が濃くなると思われる。

ルイジアナ州政府

○ 州知事(任期4年)

ジェフ・ランドリュウ

(Jeff Landry)

共和党。前州司法長官。2024年1月より1期目。銃規制、中絶の権利、LGBTQ+等において保守的な立場。

○ 州議会(2024年会期)(2024年7月末時点)

	共和党	民主党
上院	28	11
下院	73	32

上院：定数39議席、任期4年

下院：定数105議席、任期4年

ルイジアナ州選出連邦議員

連邦上院議員 (任期6年)		Bill Cassidy	共和党
		John Kennedy	共和党
連邦下院議員 (任期2年)	1区	Steve Scalise (院内総務)	共和党
	2区	Troy Carter	民主党
	3区	Clay Higgins	共和党
	4区	Mike Johnson (米下院議長)	共和党
	5区	Julia Letlow	共和党
	6区	Garret Graves	共和党

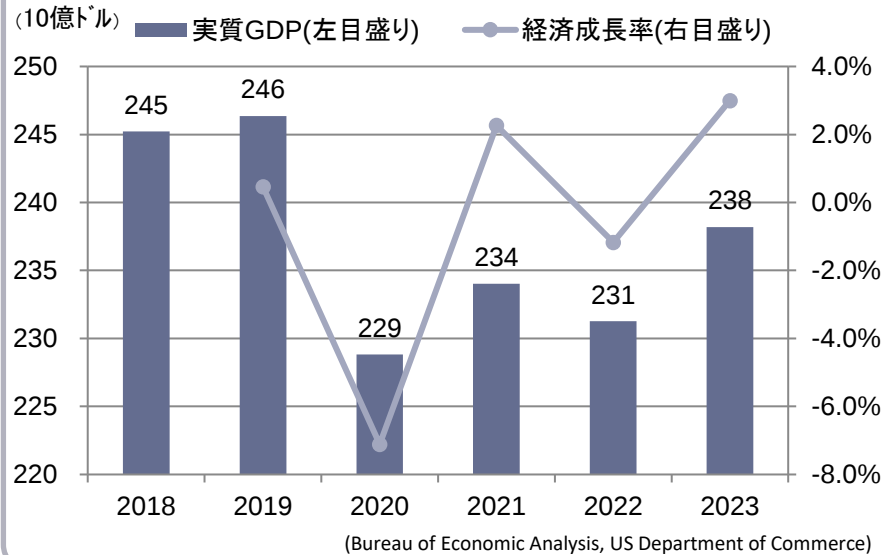
大統領選挙結果(ルイジアナ州)

	共和党候補		民主党候補	
2012年	58	Romney	Obama	41
2016年	58	Trump	Clinton	38
2020年	58	Trump	Biden	40

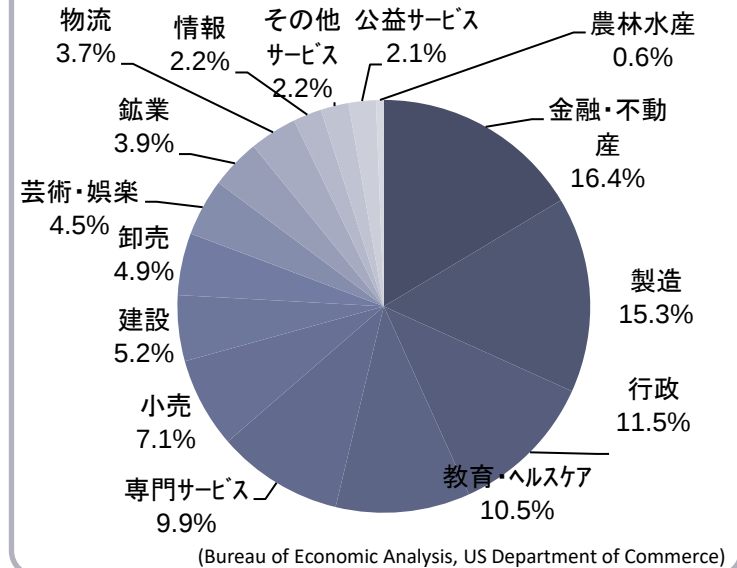
(出典：ルイジアナ州務長官)

ルイジアナ州の経済基盤は、天然資源が豊富なメキシコ湾深海油田、州北西部石油ガス田などからもたらされるエネルギー、石油化学産業である。天然ガスの生産量は全米で3位、原油の生産量は全米10位となっている。また、塩の生産量が全米1位。穀物を中心とした農産物の輸出量では、全米の41%を占める。コロナ禍により経済活動に打撃。2021年、失業率は徐々に回復している。

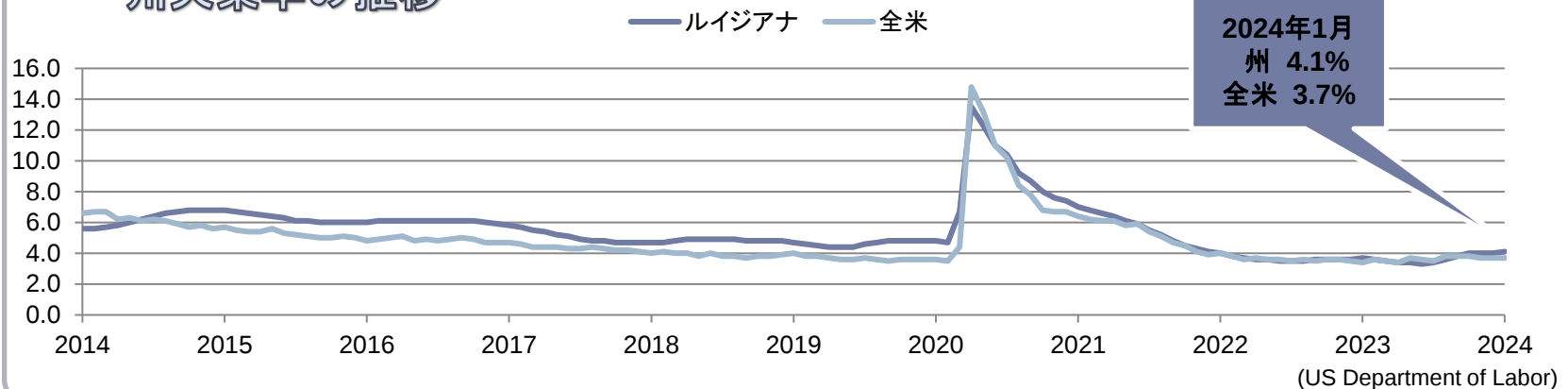
州GDP及び経済成長率



産業別州GDP構成比(2023年)



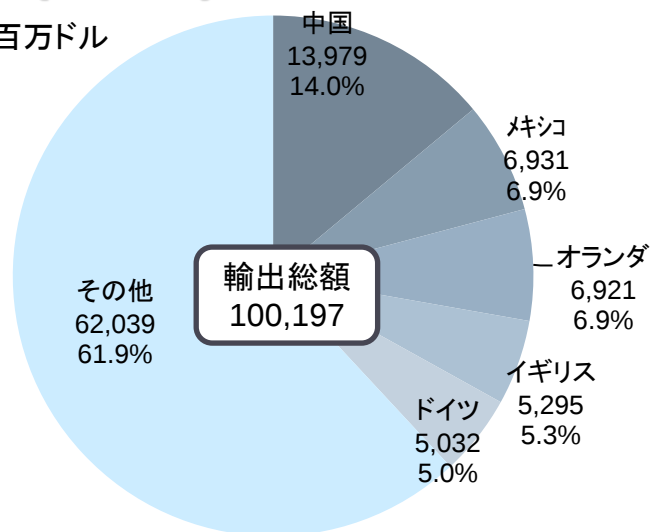
州失業率の推移



- ルイジアナ州の対外貿易は、輸出は中国、メキシコ、韓国など、輸入はロシア、カナダ、メキシコなどが主な貿易相手国。日本は輸出で第6位、輸入で第15位の貿易相手国。
- 対世界輸出額は1001.9億ドルで、主な輸出品目は石油・天然ガス、石油・石炭製品、農産物、化学製品、食品、鉱物・鉱石等(2023年)。
- 対日輸出額は42億ドルで、輸出品目は約6割を農産物が占めているほか、石油・天然ガス、石油・石炭製品、化学製品、飲料・タバコ等(2023年)。

輸出 (2023年)

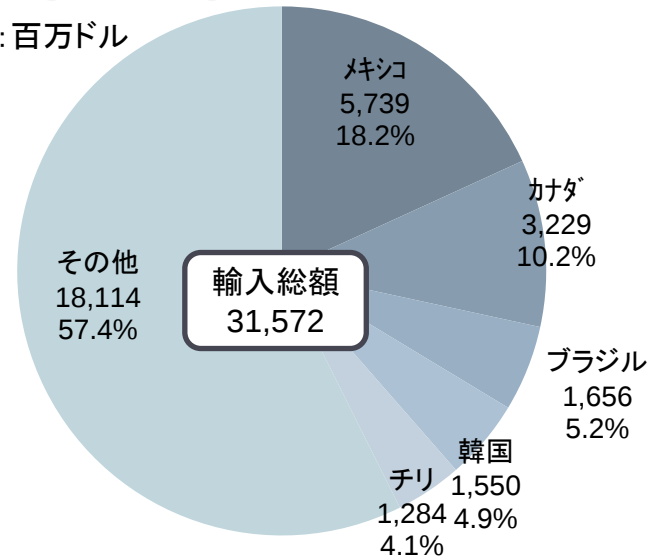
単位: 百万ドル



(出典: United States Census Bureau)

輸入 (2023年)

単位: 百万ドル



(出典: United States Census Bureau)

- ルイジアナ州では日系企業は2003年以降、76億ドルを超える投資を行っており、日系企業による雇用者数は約6,977人。最近では、日系企業のクリーンエネルギー、カーボンニュートラル分野への参画、投資が活発化している。
- シンテック(信越化学、塩ビ)、ファイアストーン・ポリマー(ブリヂストン、合成ゴム)、デンカ・パフォームス・エラストマー(デンカ、合成ゴム)が化学製品の生産を行っているほか、三菱商事、三井物産等が液化天然ガス(LNG)のキャメロンLNG・日米共同プロジェクトに出資している。また、JA全農が穀物の集荷・輸出事業を行っている。